



Weekly Report

名古屋みなと

2018~2019

承認 1966年 5月12日 例会日 金曜日 12:30
 例会場 名古屋マリオットアソシアホテル
 事務局 TEL 052-586-2955 FAX 052-586-2956
 E-Mail office@portnagoya-rc.com
 URL http://www.portnagoya-rc.com
 会長 田島伸也 幹事 棚橋 顯
 広報・雑誌・会報委員長 深谷 友尋

BE THE INSPIRATION インスピレーションになろう R.I. 会長 バリー・ラシン



第 2532 回例会 No.22
 2019年(平成31年)1月18日(金) 晴
 「それでこそロータリー」

出席報告

会員 69 名中 出席 51 名 出席率 73.91%
 前々回修正出席率 100%
 ○スピーカー 元地区職業奉仕委員長 関口 宗男君

会長挨拶



老化の原因

- ①細胞時計説 (プログラム説)
- ②内分泌説
- ③免疫機能低下説
- ④DNA 損傷説
- ⑤活性酸素説

⑤活性酸素説

強い酸化作用がある活性酸素により脂質や、たんぱく質や遺伝子に傷害を与え、その傷害が積み重なって老化がおこる。

代謝の際に発生するため、代謝率の高い生物ほど寿命が短くなる傾向にある。またこの活性酸素がテロメアの短縮に影響しているという説もある。

「活性酸素」

酸素分子が「スーパーオキシド」になったり、「過酸化水素」になったり、「ヒドロキシラジカル」という物質になり、他の物質と結合して酸化する働きが強くなったもの。

《増加する原因》

- ・ 大気汚染
- ・ 食品添加物
- ・ 医薬品
- ・ 電磁波、放射線、紫外線
- ・ ストレス
- ・ 激しい運動

良い働き

- ・ 「免疫機能」
- ・ ガン細胞を攻撃、破壊

ニコBOX

(本日は関口先生の卓話です。多くを学びたいと思います) 田島会長
 (関口さん本日の卓話、宜しくお願い致します。妻の両手のギブスがやっと外れました) 棚橋幹事
 (卓話をさせていただきます) 関口君
 (皆さん、おめでとうございます。今年も宜しくお願いします) 早瀬君
 (インフルエンザが大流行だそうです。皆様手洗い、うがいを心掛けてください) 加藤(茂)君
 (多忙により早退します) 水谷君
 (河野君、先日は大変お世話になりました) 寺本君
 (関口君、卓話よろしく申し上げます) 高田君
 (遅ればせながら明けましておめでとうございます) 福島君
 (今日、孫の結加が満5才になりました) 猪子君
 (首のヘルニアになりましたが、心は元気です) 長瀬君
 (2/18のIMで司会をさせていただきます。よろしく申し上げます) 橋本(美)さん
 (ご夫人誕生祝) 福島君、箕浦君

本日合計	32,000 円
累計	1,549,000 円

幹事報告

本日より新しいアルバイトの方がいらっしゃいました。一宮市在住の加納愛子さんです。



卓話 「ロータリーの基本について」
元地区職業奉仕・研修委員長 関口 宗男君



奉仕、奉仕の理想、利己と利他の調和

利己と利他ということから考えてみるに、人間の本性というものを考えてみなければならぬ。人間には自己保存本能というものがあまして、これが働くと

当然利己、自分を利するという方向へ動く。多面人間は社会的動物である。つまり一人では生きられない。社会を構成しお互いに助けあってのみ生きることが出来る。そういう存在である。そういう本性があります。そこから出てくる心というのは、他人のために生きるということ、つまり他人と協力し、他人を愛し、とそういう心になる。

つまり本性として他を利する。他人のために、世のために、人のために役に立つということ、これが発展しますと他人愛ということつまりこれは人間の愛といっていいと思いますけれども、この愛というものは、結局のところ人間の社会的動物であるという性格、特質から来るものだというふうに考えます。このように人間には本性として利己心と利他心というものがあるというふうに考えられます。

利他と言うのは、簡単に言いますと、他人を利するということですから、他を利する、他人を愛するということが、つまり世のため、人のために役に立つということになります。すなわちこれはロータリーで言っている奉仕です。サービスです。

そこでサービスということですが、ロータリーでは奉仕の理想、というのがあります。この奉仕というのは、利他、他を愛する、他のために役に立つということですから、奉仕の理想とは、そういう他人のために役に立とうとする心ということになると思います。その奉仕の心を育成するのがロータリーです。ロータリーは“Service Above Self” 超我の奉仕というモットーがあります。これは利己と、利他がある中で、セルフの上にサービスを置く、つまり利己の上に利他を置く、利己よりも利他を優先する、そういう心、これが奉仕の理想、奉仕の心ということになります。つまりそういう心を利己と利他の調和、ということが出来ると思います。このことが決議 23 の 34 号の第 1 項にあるロータリー哲学というところで書かれている訳です。

Eグループ家庭集会報告

とき 1月18日(金)18:00~20:00

ところ 「千とせ家」

リーダー 杉江 サブリーダー 野崎(報告)

出席者 鈴木 三枝樹 遠藤(武) 岡田 高橋 山田(章) 8名(敬称略)

報告 杉江豊文君リーダーの挨拶に続き、鈴木哲君の乾杯で始まった会は、今月が職業奉仕月間にあたり、職業奉仕がロータリーの基本の一つであることもあり、“職場の現況を語る”をテーマに、出席者の方々より会社の状況・将来への取組・展望等多くの経験されたことを踏まえ各自があつく語り、今までお聞きできなかったことまでお話し頂き、時間もかなり延長した大変有意義な会を持つことが出来ました。

各分野で活躍されています皆様のお話を伺いそれぞれが社会に深く根付いており、あらためて職業の奥深さを感じた家庭集会でした。

遠藤武夫君の中締めでこの会を楽しく終えることが出来ました。ご出席の皆様本日は有難うございました。



月	日	今後の例会予定
2	1	卓話 「ヘルプマークを知っていますか？ ヘルプマークを通じて思いやりのある社会」 NPO 法人いのち繋ぐプロジェクト 理事 小崎麻莉恵さん
	8	同好会報告
	15	休 会
	22	例会変更 「インターシティミーティング」 2月18日(月) 名古屋観光ホテル
3	1	港友例会
	8	卓話 中川税務署長 四井 清裕氏